

2 中丹構想区域

○人口及び高齢者数

人口・高齢者数の推移（中丹構想区域）

中丹	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)	平成 42 年 (2030 年)	平成 47 年 (2035 年)
総人口 ①	203,097	187,279	178,181	168,989	159,759
65 歳以上人口 ②	60,492	60,460	58,585	56,251	54,360
割合 ②/①	29.8%	32.3%	32.9%	33.3%	34.0%
75 歳以上人口 ③	31,511	32,953	36,454	35,995	34,126
割合 ③/①	15.5%	17.6%	20.5%	21.3%	21.4%

(出典：平成 27 年住民基本台帳人口及び国立社会保障・人口問題研究所)

(市ごとの状況)

人口・高齢者数の推移（福知山市）

福知山市	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)	平成 42 年 (2030 年)	平成 47 年 (2035 年)
総人口 ①	80,682	73,680	70,415	67,139	63,784
65 歳以上人口 ②	22,684	22,847	22,509	21,968	21,475
割合 ②/①	28.1%	31.0%	32.0%	32.7%	33.7%
75 歳以上人口 ③	11,888	12,332	13,667	13,682	13,288
割合 ③/①	14.7%	16.7%	19.4%	20.4%	20.8%

人口・高齢者数の推移（舞鶴市）

舞鶴市	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)	平成 42 年 (2030 年)	平成 47 年 (2035 年)
総人口 ①	86,996	81,892	78,170	74,317	70,411
65 歳以上人口 ②	25,361	25,329	24,455	23,486	22,698
割合 ②/①	29.2%	30.9%	31.3%	31.6%	32.2%
75 歳以上人口 ③	12,741	13,607	15,326	15,012	14,070
割合 ③/①	14.6%	16.6%	19.6%	20.2%	20.0%

人口・高齢者数の推移（綾部市）

綾部市	平成 27 年 (2015 年)	平成 32 年 (2020 年)	平成 37 年 (2025 年)	平成 42 年 (2030 年)	平成 47 年 (2035 年)
総人口 ①	35,419	31,707	29,596	27,533	25,564
65 歳以上人口 ②	12,447	12,284	11,621	10,797	10,187
割合 ②／①	35.1%	38.7%	39.3%	39.2%	39.8%
75 歳以上人口 ③	6,882	7,014	7,461	7,301	6,768
割合 ③／①	19.4%	22.1%	25.2%	26.5%	26.5%

○医療等提供体制の現状

病院・有床診療所数及び病床数（中丹構想区域）

（平成 28 年 5 月 1 日現在）（単位：床）

	病 院					有床診療所			合計
	一般	療養			一般	療養			
			医療	介護					
中丹	2,119	1,743	376	(353)	(23)	86	(67)	(19)	2,205

（京都府医療課）

薬局数（中丹構想区域）

（平成 28 年 4 月 30 日現在）（単位：施設数）

中丹	薬局
福知山市	27
舞鶴市	41
綾部市	8
計	76

（京都府薬務課）

施設サービス及び訪問サービス等の整備状況（中丹構想区域）

（平成 28 年 4 月 1 日現在（訪問看護ステーションのみ平成 28 年 3 月 31 日現在））

中丹	介護老人 保健施設 (人)	介護老人 福祉施設 (人)	認知症高齢者 グループホーム (人)	訪問看護 ステーション (箇所)
福知山市	162	617	54	8
舞鶴市	400	418	81	7
綾部市	200	457	95	3
計	762	1,492	230	18

（出典：京都府高齢者支援課、京都府介護・地域福祉課）

高齢者向け住まい等の整備状況（中丹構想区域）

（平成28年4月1日現在）

中丹	養護 老人ホーム (人)	軽費 老人ホーム (人)	有料 老人ホーム (人)	サービス付き 高齢者向け住宅 (戸)
福知山市	80	270	80	18
舞鶴市	70	109	10	0
綾部市	21	109	0	0
計	171	488	90	18

（出典：京都府高齢者支援課）

○在宅医療等の必要量の推計

平成37年（2025年）における在宅医療等の必要量の推計（中丹構想区域）

（単位：人／日）

中丹	平成25年度	平成37年
在宅医療等	1,944	2,546

〔出典：地域医療構想策定のための将来の医療需要推計データ（厚生労働省提供）〕

○入院患者の受療動向

平成37年（2025年）における入院患者の受療動向【流出】（中丹構想区域）

（単位：人／日）

中丹	丹後	中丹	南丹	京都・ 乙訓	山城北	山城南	他府県
高度急性期	*	111	*	14	*	*	0
急性期	*	422	*	23	*	*	0
回復期	*	430	*	22	*	*	0
慢性期	*	222	25	15	*	*	67
計	0	1,185	25	74	0	0	67

〔出典：地域医療構想策定のための将来の医療需要推計データ（厚生労働省提供）〕

平成 37 年（2025 年）における入院患者の受療動向【流入】（中丹構想区域）

（単位：人／日）

中丹	丹後	中丹	南丹	京都・ 乙訓	山城北	山城南	他府県
高度急性期	11	111	*	*	*	*	0
急性期	24	422	*	*	*	*	30
回復期	21	430	*	*	*	*	34
慢性期	16	222	*	*	*	-	0
計	72	1,185	0	0	0	0	64

〔出典：地域医療構想策定のための将来の医療需要推計データ（厚生労働省提供）〕

○平成 37 年（2025 年）の医療需要と医療提供体制

平成 37 年（2025 年）における医療需要（中丹構想区域）

（単位：床）

	現 状		将来推計	
	許可病床数 (H28.5.1 現在)	病床機能報告 (H.27.7.1 現在)	必要病床数(推計値) 平成 37 年(2025 年)	目 標
中丹	2,205	2,139	1,657	2,205
高度急性期		94	184	○現行の病床数 を維持 ○回復期・慢性期 機能を充実
急性期		1,324	634	
回復期		234	557	
慢性期		487	282	

※ 許可病床数は、病院、有床診療所の一般病床、療養病床の合計

※ 必要病床数（推計値）は医療法施行規則第 30 条の 28 の 3 の規定により算定した推計値

(注) 病床機能報告は、未報告の医療機関や休床・未選択があるため許可病床数とは合致しない。

○将来のあるべき医療・介護提供体制を実現する施策（中丹）

区分		現状及び課題	施策の方向性
介護・福祉提供体制	介護保険施設整備	○特養定員：1,492床 老健定員：762床 (H28年3月末) ※人口1,000人当たりの 特養・老健の数 ・総人口 11.1床 ・65歳以上 37.3床 ・75歳以上 71.5床 ○必要な床数の確保	・計画的に施設を整備
	介護予防	○高齢者に占める二次予防 参加者率：0.3% ※1号被保険者に占める要 介護認定者比率 19.9% ○住民運営の通いの場の創出	・取組市町の拡大
	介護人材確保	○介護・福祉人材数(府内) 40,117人(H28年3月末) ○H27年度増加数(府内) 2,384人(うち北部350人) ○必要な人材の確保(府内) 27年度～29年度7,000人 (うち北部1,000人を目指す)	・施設サービス及び訪問サービス等の整備に応じた介護・福祉人材の確保
医療提供体制	在宅医療の充実	○平成37年に在宅医療等 対応する患者は、約3割 の増(H25：1,944→ H37：2,546人) ○医師の高齢化等による 提供量の減及び訪問看護師 の不足	・病院勤務の看護職員に 対する訪問看護への誘導
	病床機能転換	○国推計値では、病床過剰 地域 ○急性期から回復期、慢性 期への転換	・中丹西、中丹東の地域特 性及び高齢化等に伴う疾病 等の増加に対応
	医療従事者確保	○人口10万人当たり、 医師数：214.7人 看護職員数：1,318.1人 ○生産年齢人口の減少	・Iターン、Uターンによる 人材誘導

